

重症神経難病患者の「短期入院」に関するレセプトデータ調査

研究分担者 菊池 仁志（村上華林堂病院）

研究協力者 森 龍子（村上華林堂病院 地域医療連携室） 北野 晃祐（同 事務部）

研究要旨

これまでの本班会議の調査では、重症難病患者のレスパイト入院には1日当たり約19000円の助成を受けている施設が多かった。本研究では、重症神経難病患者のリハビリテーションや病状管理を行うための「短期入院」を積極的に受け入れている施設のレセプトデータを解析することで、入院にかかる費用を算出し、「短期入院」の経済的実態を明らかにすることを目的とした。その結果、「短期入院」では、1日平均額41,523円ほどの費用を必要としていることが判明した。本研究結果は、今後の難病政策の参考になりうると考えられる。

A. 研究目的

これまで、本研究班会議において人工呼吸器装着等重度神経難病患者の一時入院（レスパイト入院）に対する補助金助成額に関する実態調査を行ってきた。その結果、レスパイト入院は、26都道府県で施行され、1日当たりおおよそ19000円の助成を受けている施設が多いことが明らかにされた。本研究では、重症神経難病患者の短期入院を積極的に受け入れている施設のレセプトデータを解析することで、短期入院にかかる費用を算出し、難病患者の短期入院における経済的側面を検証する。

B. 研究方法

本研究では、補助金事業での入院を「レスパイト入院」、期間を区切った短期間の入院により患者の状態評価やリハビリテーションなどを実施する入院を「短期入院」と区分した。全国の重症神経難病患者のレスパイト入院を受け入れている主な施設に依頼して、レセプトデータの収集を行った。対象は、在宅難病患者一時入院事業の補助金的適応に相応する患者（人工呼吸器装着患者等）。調査内容としては、短期入院にかかる1日/1回あたりの費用のレセプトデータを基に疾患名、年齢、性別、在院日数、入院期間、総額医療費、1日当たりの入院基本料、人工呼吸器加算、内服薬の種類と金額、胃管(PEG)、リハビリに関する算定などのデータを収集し、「短期入院」にかかる医療費の実態を把握した。

(倫理面への配慮)

個人情報等に関しては、厳重に配慮するための規定を定め、村上華林堂病院倫理委員会の審査で承認を受けている。

C. 研究結果

レセプトデータを74医療機関に依頼したところ、25施設より提供された（回答率35%）。入院病棟の内訳は、障害者施設等12件、地域包括ケア病棟5件、一般病棟7件であった。「短期入院」の平均入院期間は11日。「短期入院」にかかる医療費は、1日平均額41,523円であり、下限28,641円～上限77,499円であった。また、1日当たりのリハビリテーションにかかる医療費は、平均2918円であった。

D. 考察

在宅重症神経難病患者においては、医療安全上の理由から患者の状態評価、投薬、PEG管理、人工呼吸器管理やリハビリテーションなどを行う意味でも「短期入院」を活用した病状管理が必要とされる。「レスパイト入院」においてもそのような対応は必要であり、かつ有効である。本研究結果にて、重度神経難病患者の短期入院に1日平均額41,523円ほどの費用が発生している事実は、難病患者の入院に関する診療報酬なども含めた施策の参考となると考えられる。

E. 結論

重症神経難病患者のリハビリテーションや病状管理を行うための「短期入院」には、1日平均額 41,523 円ほどの費用を要する。本研究結果は、今後の難病政策の参考になりうると考えられる。

F. 健康危険情報 該当なし**G. 研究発表****1. 論文発表**

- 1) Fujioka S, Yoshida R, Nose K, Hayashi Y, Mishima T, Fukae J, Kitano K, Kikuchi H, Tsuboi Y. A new therapeutic strategy with istradefylline for postural deformities in Parkinson's disease. *Neurol Neurochir Pol.* 53:291-295, 2019
- 2) 井上賢一、坪山由香、入江康一郎、古川晃大、山本匡、岡久美、亀山莞太、菊池仁志。在宅神経難病の退院支援とリハビリ・レスパイト入院。難病と在宅ケア 25(9) p44-47, 2019.

2. 学会発表

- 1) 井上賢一、藤岡伸介、長崎浩貴、米倉有希子、木村一喜、山口良樹、水上志穂、今村律子、北野晃祐、菊池仁志、上原吉就、坪井義夫。パーキンソン病患者に対する卓球リハビリテーション療法の検討。第 60 回日本神経学会学術大会(2019 年 5 月 25 日)
- 2) 菊池仁志。難病患者のためのレスパイトケアの現状(教育講演) 第 7 回日本難病医療ネットワーク学会学術集会。(2019 年 11 月 16 日福岡市)
- 3) 菊池仁志。神経難病の理解と病院による在宅療養患者支援システムについて。(講演) 第 1 回福岡口腔ケアフォーラム。(2020 年 2 月 2 日福岡市)

H. 知的財産権の出願・登録状況

1. **特許取得** 該当なし
2. **実用新案登録** 該当なし
3. **その他** 該当なし

重症神経難病患者の短期入院に関するレセプトデータ調査

＜難病患者のためのレスパイト入院補助金事業に関する全国実態調査＞

全47都道府県より回答。(回答率100%) 31都道府県で補助金給付あり。
適応要件は、人工呼吸器装着患者をしている都道府県が多く、22施設が1日19000円の助成であった。



＜重症神経難病患者の短期入院に関するレセプトデータ調査＞

「レスパイト入院」: 上記補助金事業等にある介護負担軽減を主とした入院
「短期入院」: 患者の状態評価・病態管理やリハビリテーションなどを実施する入院
本定義のもと、「短期入院」に関するレセプトデータ調査を施行
74医療機関に依頼し、25施設より提供あり。



「短期入院」の平均入院期間は、11日。「短期入院」にかかる医療費は、1日平均額41,523円。下限28,641円
～上限77,499円。また、1日当たりのリハビリテーションにかかる医療費は、平均2918円。



難病患者の入院に関する診療報酬なども含めた施策の参考